

2026年度出張講義一覧

※授業内容については一覧表の下部にある「授業に関する問い合わせ先」の担当者にお問い合わせください。

※授業内容以外については広報・募集グループにお問い合わせください。

【申込・問い合わせ先】大妻女子大学 広報・募集グループ ☎ 03-5275-6011 Fax 03-3261-8119 ✉ kouhou@ml.otsuma.ac.jp

人間共生学部

社会学科

社会学は、ジェンダー、セクシュアリティ、若者文化、メディア、家族、教育、都市、身体など、私たちを取り巻くさまざまな事象にアプローチする幅の広い学問です。社会学科では、フィールドワークやインタビュー、アンケート、メディア分析などの調査から得られたデータの分析を通して、「社会を捉える力」を養います。

最少催行人数：5

No.	授業名	内容	講師名	出張可能曜日	
				前期 (4~7月)	後期 (10~1月)
1	社会学の古典（『自殺論』）を読む	社会学とはどのような学問なのでしょう。ここでは、19世紀末から20世紀初頭に活躍したフランスの社会学者E.デュルケムの『自殺論』を手掛かりに、社会学のものの見方・考え方の一端を紹介します。	伊藤美登里	木	木
2	さまざまな文化の身体観	世界にはさまざまな文化がありますが、それぞれの文化によって望ましい身体のあり方は異なります。どのような例があるのか、見てみましょう。	牛山美穂	木	木
3	ルッキズムと恋愛の社会学	ルッキズムとは「外見や美しさに基づく差別」のことですが、それは単に女性の「美/醜」の問題にとどまりません。本授業では、恋愛における性別役割という観点から、このルッキズムについて考えます。	木村絵里子	月	月
4	ポピュラー音楽の社会学	私たちが視聴しているポピュラー音楽について社会学の視点からアプローチします。	久保田滋	火	火
5	若者たちの変貌	20世紀の後半から若者たちがどのように語られてきたか。それについてお話ししたいと思います	小谷敏	木	木
6	「性的マイノリティ」を「理解」するとは	性的マイノリティを考える際に、「理解」は重要なキーワードのように見受けられます。それでは「性的マイノリティ」を「理解」するとはどのようなことなのでしょう。社会学の視点から考えてみます。	志田哲之	火	火
7	はじめて学ぶ社会学	「社会学とはどのような学問か？社会学から得られることは？」がわかります。	千川剛史	月	月
8	ボランティアの社会学	「ボランティアとは何か？」、「ボランティアをしたいがどうしたらよいか？」などについて、災害ボランティアを事例にしてお話しします。	千川剛史	月	月
9	「子ども」親の歴史と現在	「子ども」という存在は、大人が守るべき、愛すべき存在というイメージがあるかもしれませんが、このような考え方は人類普遍のものではありません。歴史をひもといて、このような考え方の定着について考えます。	牧野智和	月	火

授業に関する問い合わせ先

学科・名称	問合せ先	電話	メール
人間共生学部			
社会学科	人間関係学部 人間関係学科 社会学専攻	042-372-9208	shakai_gaku@ml.otsuma.ac.jp